

2021 学内デザイン計画

大学 美術学部
落合里麻講師 & 学生



1



2



3



4



5

美術学部2・3年生9名と教員1名による、学内環境を良くするためのプロジェクトです。令和2年度に導入されたレーザー加工機と造形演習工房の設備を使い、授業内では難しい本格的なものづくりに取り組みました。

はじめに学内を回って問題点を見つけ出し、自分たちができる「問題解決のためのデザイン」の話合いからスタートしました。デザインを何度もブラッシュアップし、レーザー加工機の操作、木材やアクリル板の加工技術を習得し、3月によく完成。

5・6号館のトイレには遠くからでもわかるサイン（図1）、図書館の1階には本の配置を示す案内板（図2）、1・2・3号館の電灯スイッチ表示（図3）、2号館入口には色鮮やかな校舎の案内板（図4）、6号館食堂には動物や四季のデザインのパーティション（図5）が設置されました。

- 1 トイレのサイン /3年 藤原 南都子(宮城県宮城野高等学校出身)、3年 松井 あいり(秋田県立湯沢高等学校出身)
- 2 図書館の案内板 /3年 竹沢 千陽(宮城県宮城野高等学校出身)、3年 太布 萌恵子(宮城県佐沼高等学校出身)
- 3 電灯スイッチ表示/3年 高橋 聖香(秋田県立湯沢高等学校出身)
- 4 2号館の案内板 /4年 遠藤 はるか(宮城県宮城野高等学校出身)、4年 遠藤 未菜(宮城県宮城野高等学校出身)
- 5 パーティション /4年 志賀野 有人(宮城県黒川高等学校出身)

産学共同開発 おからのおやつ

株式会社カルラ
×
短大 食物栄養学専攻
永沼孝子教授
益田裕司准教授



株式会社カルラと東北生活文化大学短期大学部が共同でおからを使ったお菓子を開発しました。原料のおからは、宮城県産大豆「ミヤギシロメ」を使用しています。カルラでは、自家製「カルラ豆腐」を生産していますが、副産物として「おから」ができます。この有効利用を目的として考案されたのが本商品です。おからは良質のタンパク質に富み、食物繊維や鉄分も豊富に含まれます。

開発にあたっては、商品の開発を株式会社カルラと短期大学部、キャラクターのデザインは本大学美術学部が担当しました。ちょっと低脂肪、甘さひかえめで、おやつ、お茶受け、またビールのおつまみにも合うようです。カルラのオンラインショップで取り扱っています。



ただいま「ゆず味」
開発中!



※予定は変更となる場合もあります



1 白飯・酢豚・温野菜のおろしソースがけ・ミニトマト・ひじきと枝豆のサラダ・フルーツポンチ



2 枝豆ごはん・サバの味噌煮・切り干し大根とひじきの煮物・夏野菜のグリル炒め・おからのキッシュ・いちごソースの牛乳寒天



3 ごはん・スタミナ炒め・パンバンジーサラダ・ブロッコリー・ゴールドキウイ

テーマ
A 鉄分を食事に
取り入れよう!

B しっかり食べて
夏バテ防止!

C 緑黄色野菜を
上手に摂ろう

つなげてみよう
短大食物栄養学専攻
「給食管理実習Ⅱ」より

短大食物栄養学専攻二年生の「給食管理実習Ⅱ」では毎回テーマに沿った献立を考え、百人分のお弁当を調理し、六月から七月までに計六回学生や教職員に販売しました。左側の写真と右側のテーマが合うようにつなげてみましょう。
※答えは広報誌内側右下にあります。




東北生活文化大学・東北生活文化大学短期大学部のことを もっと知りたい方はこちらから

HP <https://www.mishima.ac.jp/tsb/>

SNS      

入試・オープンキャンパスに関するお問合せ

 東北生活文化大学
東北生活文化大学短期大学部 入試課・学募広報課
〒981-8585 仙台市泉区虹の丘 1-18-2

 0120-20-7521 (平日 9:00 ~ 17:00)

編集後記

前回の準備号を経て、今回から学生スタッフが加わり本格的にスタートした『生文大通信』。学生が描いた可愛らしいイラストに注目です。コロナ禍は未だ続いています。感染対策を行いながら各種行事を実施できるように頑張っていきます。本学の日々の様子が伝われば幸いです。(学募広報課)

生文大通信

東北生活文化大学・東北生活文化大学短期大学部 広報誌

No.1
2022.October

再び、走り出す。



2022年度前期イベントピックス
2022年度後期オープンキャンパス
新しい先生からのひとこと
2021学内デザイン計画
産学共同開発おからのおやつ
つなげてみよう(「給食実習Ⅱ」より)

表紙PHOTO

みんなで体育祭

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、久しく実施することができなかった体育祭。学生からの熱い要望に応え、感染対策と熱中症対策を十分に行った上で、令和4年6月11日に念願の開催となりました。11月にも開催予定で、学生主体で準備中です。

生文大通信 No.1 2022年10月号発行
発行：東北生活文化大学・東北生活文化大学短期大学部 学募広報課

2022年度前期の
本学の様子を
紹介します

QRコードから
詳細ブログを
ご覧いただけます

A 4/4・4/5-4/7
入学式・新入生ガイダンス・歓迎行事



今年は大学・短大の新入生が一緒に入学式を行いました。新入生歓迎行事では、在学生が考えたゲームを通して学生同士の交流を深める場となりました。

詳細はこちら
click!

B 5/23
子ども生活専攻・施設見学実習



子ども生活専攻1年生が、児童養護施設「丘の家子どもホーム」の見学実習に行ってきました。施設長先生よりすすめられ、学生が絵本の読み聞かせをする場面もありました。

詳細はこちら
click!

C 5/26・7/19
フレスコキクチ × 生文短大 コラボ弁当



5月26日にスーパーマーケットのフレスコ株式会社（フレスコキクチ）と短大は産学連携事業の協定を結びました。学生がお弁当メニューを考えて調理し、7月19日に最終プレゼンを行いました。

詳細はこちら
click!

D 6/11
体育祭



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、しばらく開催できなかった体育祭。競技前に学長からの応援エールを受け、準備体操も万全!競技中の学生たちの生き生きとした姿が印象的でした。

詳細はこちら
click!

E 6/13-7/8
「食育月間パネル展」食育パネル展示



仙台市泉区役所で開催された「食育月間パネル展」。昨年度の健康栄養学専攻4年生と泉区家庭健康課の連携事業として、食育に関するパネルとニュースペーパーを展示しました。

詳細はこちら
click!

F 6/18・7/17・8/6
夏のオープンキャンパス



今年もたくさんの高校生にご来場いただきました。各学科専攻毎の企画は毎回内容が異なり、複数回参加された方にもお楽しみいただけたのではないのでしょうか。学生スタッフも大活躍でした!

詳細はこちら
click!

G 7/7
ピアヘルパー養成講座スタート



今年度より子ども生活専攻では「ピアヘルパー認定資格」を任意で申請できるようになりました。約半年をかけてピアヘルパー養成講座を受け、12月の試験に向けて学びを深めていきます。

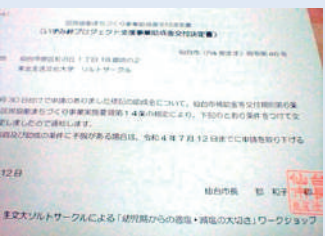
詳細はこちら
click!

H 7/9 地域連携事業
「子育て支援事業 いざあそび場へ!」



子ども生活専攻の橋浦孝明准教授と学生が、地域の親子への支援活動として本学体育館を開放し、あそび場を提供しました。

I 7/12 「ソルトサークル」と
「スポーツ栄養サークル」がダブル採択!



仙台市の「いずみ絆プロジェクト」に、健康栄養学専攻の学生が多く所属するソルトサークルとスポーツ栄養サークルが応募し、どちらも採択されました。

詳細はこちら
click!

J 7/17
学都「仙台・宮城」サイエンスデイ 2022 出展



美術表現学科情報デザイン研究室のメンバーが「『伝統・創作こけし × デジタルメディア』こけしを描こう!歴史を学ぼう!こけし研究を知ろう!作品を観よう!」をテーマにサイエンスデイ2022に出展。

詳細はこちら
click!

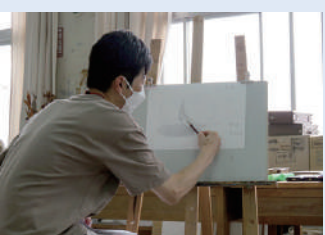
K 7/22
保育・食育実践プログラム-3・1・2 弁当箱法-



子ども生活専攻2年生が「保育内容の指導法」の授業で、食育について学びました。指導は食物栄養学専攻の木下ゆり准教授。美味しい・健康・楽しい食事について学べる授業となりました。

詳細はこちら
click!

L 7/30・8/21・9/3
高校3年生のためのデッサンセミナー



本学セミナー特別選抜試験を検討している高校3年生または既卒者を対象としたデッサンセミナー。1日集中的にデッサンに取り組み、デッサンのコツを理解できるよう美術表現学科の教員が指導しました。

詳細はこちら
click!

M 8/20
本学家政学科卒業生家庭科教員対象服飾講座



本学家政学科の卒業生を対象とした服飾講座。服飾文化専攻の教員が感染症対策に配慮しながら2つの講座(新たな染色技術、ファッション造形プロの技)を開講しました。

詳細はこちら
click!

N 8/25 令和4年度みやぎ県民大学「大学開放講座」
木炭で、ありふれたものを描く



美術表現学科の鈴木専教授と伊勢周平講師による大学開放講座。普段あまり使う機会の少ない「木炭」を使い、手を汚しながら描き味を楽しんでいただきました。

詳細はこちら
click!

O 9/2
ファッションショーに向けて練習中!



10月15日に開催予定のファッションショーに向けて、服飾文化専攻の学生を中心にとしたメンバーが準備をしています。衣装の準備はもちろん、ウォーキングの練習もしっかり行っています。

動画
詳細はこちら
click!

P 9/3 学都仙台コンソーシアム
令和4年度サテライトキャンパス公開講座
古今東西 学びのかたち



美術表現学科の山沢智樹講師による公開講座(於:仙台市市民活動サポートセンター6階セミナーホール)。学校の変遷を辿りながら、今の学校のあり方を考える内容となりました。

詳細はこちら
click!

来場型 OC+ オンラインミニ OC オープンキャンパス

ミニオープンキャンパス

2022. 10.15 sat, 12.4 sun

春のオープンキャンパス

2023. 3.18 sat

※春のオープンキャンパス情報は12月に公開予定

来場型オープンキャンパスでは、各学科専攻別にガイダンスと体験講座・模擬授業を行います。入試や大学生活、就職等の相談コーナーもあります。オンラインミニオープンキャンパスでは、WEB サービス「Zoom」を使い、各学科専攻別に学びの内容について詳しく説明します。

新型コロナウイルスの影響に伴い、中止・延期または内容変更になる場合もございますので、ご了承願います。

詳細はこちら
click!

2022年4月より本学に来ました!
新しい先生からの
ひとこと

短大食物栄養学専攻
青柳 公大 講師
専門:調理学

管理栄養士としての現場経験を生かし、実践に役立つ調理を科学的な側面から指導しています。日常の「科学実験」を楽しく勉強してみませんか?

短大子ども生活専攻
武田 早苗 教授
専門:図画工作・美術教育、小学校教育全般

私は子どもの造形表現について授業を行っています。良さや美しさを感じる感性は誰もが持っているもの。自分を表現するって楽しいですよ!

短大子ども生活専攻
阿部 陽子 准教授
専門:音楽教育、ピアノ演奏

「音楽は楽しい!」と感じられる授業を目指しています。ピアノや歌が苦手という方も大丈夫です。楽しみながら好きになっていきましょう。

短大子ども生活専攻
橋浦 孝明 准教授
専門:保育学(保育内容/領域 健康)

運動の「できる / できない」ではなく、子ども一人ひとりのその間の物語について一緒に語り合えたら嬉しいです。よろしく願います。

大学服飾文化専攻
何 水蘭 講師
専門:ファッションデザイン

私は学生時代、ファッションコンテストにたくさん参加しました。コンテストは良いデザイナーになるための重要な試練です。参加したい学生は気軽に声をかけてください。

大学服飾文化専攻
菊地 紗代 講師
専門:被服造形学

担当授業は洋裁です。早くきれいに仕上がる縫製方法を研究し、楽しい服作りを目指しています。様々な事に挑戦して視野を広げていきましょう!

大学健康栄養学専攻
嶋原 美智子 准教授
専門:給食経営管理、栄養疫学

安全でおいしい給食100食分を、学生だけで献立作成から調理し提供する校内実習の授業があります。どんな料理が登場するかとても楽しみです。

学生 STAFF 「新しい先生からのひとこと」挿絵イラスト
美術表現学科4年 遠藤 はるか (宮城県宮城野高等学校卒業)